

第 79 回勉強会「ジオラボ」のご案内

主催：(社)地盤工学会九州支部
長崎地盤研究会

日 時：平成22年6月11日(金) 13:30～17:00
会 場：長崎大学総合教育研究棟 2F多目的ホール
(長崎市文教町 1-14、095-819-2618)
http://www.nagasaki-u.ac.jp/guidance/acs_cps1.html

参 加 費：1,000 円 (資料代含む)

話題提供：13:30～16:20

① 長崎県道路防災事業計画について

有吉 正敏 氏 (長崎県県央振興局建設部道路第二課 課長)

概要：平成21年3月「長崎県道路防災事業計画」を策定し公表しました。私は平成18～20年度の3年間の県庁道路維持課勤務で、「長崎県橋梁長寿命化修繕計画」を策定しましたが、それ以上に力を入れたのが、この防災計画です。防災のために一番大切なことは、日々の点検です。そのため、この計画は点検実施と一体となったものとししました。今回、この計画策定の背景と目的、県内の道路災害の状況、計画策定の考え方、計画内容等についての説明を予定しています。

② 中央アジアの現状とロシア(ウズベキスタンを中心に)

芝元 英一 氏 (日本貿易振興機構 (JETRO) 長崎貿易情報センター 所長)

概要：古くはシルクロードの要衝の地、20年前はソ連の一角、現在は多くの地下資源と新たな物流の拠点として関心を呼び始めた中央アジア5カ国。市場主義経済体制の道を歩みながらも、拝火教、イスラム教、ソ連社会主義などの特徴を色濃く残す国々。密接な関係にあるロシアとの関係を中心におきつつ米国や中国などの大国ともバランス外交を取る国々。地理的にその中心に位置し独自の道を模索するウズベキスタン。

ユーラシア大陸の中央にありながら日本だけでなく世界にもあまり知られていないこの国々の現状と日本との関係をご説明します。

長崎地盤研究会：16:30～17:00

ご参加いただいた皆さまに、地盤工学会継続教育参加証を発行いたします。

お申込みについて：配布資料準備の参考のため、平成22年6月9日(水)迄に、下記宛先まで、FAX もしくは E-mail にてお申し込み下さい。直接参加も、歓迎いたします。お申込み・お問合せ先：〒852-8521 長崎市文教町 1-14

長崎大学工学部社会開発工学科 杉本 知史

TEL:095-819-2618 FAX:095-819-2627

E-mail:s-sugi@nagasaki-u.ac.jp